PrintDate01212015

Vitamix ドライコンテナ

この度は、弊社商品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、大切に保管して下さい。

使用手順

このドライコンテナをご購入された場合、穀類などの硬くて乾燥している食材や生地をこねる場合専用としてご使用ください。

1. 本体中央のスピードダイヤルが「1」になっているか確認してください。
2. 2 つのパーツからなる上蓋（ゴム蓋、クリアキャップ）をしっかり閉めてください。ブレンドする場合は、（キャップの開口部からタンパーを挿入する場合を除き）つねに 2 つのパーツを一緒にしてご使用ください。特に熱した食材をブレンドする場合は、フタがしっかりと設置されているか確認してください。
3. モーターが停止している状態で、ドライコンテナをセンタリング・パッドに合わせてモーター・ベースに取り付けてください。作動中のモーター・ベースにコンテナを置こうとしたり、コンテナを正しく取り付けないうちにモーター・ベースを操作したりしないでください。

5. 本体の向かって左側のスイッチを「Variable（⊿）（弱モード）」に設定してから開始してください。**つねに Variable（⊿ ）（弱モード）スピードダイヤル「1」から開始してください。** 機械の操作は、ON/OFF（I）/（O）スイッチを ON（I）に入れ機械を作動させてから、本体中央のダイヤルをゆっくりとお好みのスピードに上げていってください。コンテナのスピードがシフトし、そのうちダイヤルを合わせたレベルに落ち着きます。
6. 機械の電源をオフにした後、ブレードが完全に停止してからフタを外したり、モーター・ベースからコンテナを外してください。
7. 高速機械なので、攪拌時間は標準の製品よりもはるかに迅速です。お客様が本機に慣れるまでは、攪拌超過になるのを防ぐよう注意してください。
8. 乾燥食材をひくのに 2 分以上時間をかけると、機械に損傷を与えるおそれがあります。通常このようなご使用をなさっていると、コンテナの表面が損なわれ、時間の経過とともにブレードの切れ味が落ちてきます。
9. ハーブをひく場合、種類によっては揮発性の油が放出されることがあり、コンテナが変色する原因となります。また、強い香りを放つハーブの場合は、コンテナに匂いが残り他の食材の香りに影響を与えることがあります。さらに、ハーブやスパイスによっては、ひき続けると、時間の経過とともにブレードの切れ味が落ちたり、コンテナに亀裂が入ったりします。

お手入れとクリーニング

コンテナ

新しい機械を初めてご使用になる場合は、下記の通常のクリーニング方法に従って行ってください。コンテナが洗浄され、モーターの慣らし運転ができます。

通常のクリーニング：

1. コンテナにぬるめのお湯を半分ぐらい満たし、食器用液体洗剤を 2 滴ほどたらしてください。
2. 2 つのパーツがそろった上蓋（ゴム蓋、クリアキャップ）をコンテナにしっかりとはめ込んでください。
3. Variable（弱モード）スピードダイヤル「1」に設定してください。本体のスイッチをオンにし、ゆっくりとスピードダイヤルを「10」まで上げ、それから High(強モード) にしてください。
4. 機械を High(強モード) で 30 ～ 60 秒ほど作動させてください。
5. 本体のスイッチをオフにし、コンテナを水ですすいで自然乾燥させてください。

滅菌方法：

1. 上記の通常のクリーニング方法を実施してください。
2. コンテナに水を半分ぐらい満たし、液体漂白剤を小さじ 1 杯半入れてください。
3. 2 つのパーツがそろった上蓋（ゴム蓋、クリアキャップ）をコンテナにしっかりとはめ込んでください。
4. Variable（弱モード）スピードダイヤル「1」に設定してください。本体のスイッチをオンにし、ゆっくりとスピードダイヤルを「10」まで上げ、それから High(強モード) にしてください。
5. 機器を High(強モード) で 30 ～ 60 秒ほど運転してください。
6. スイッチをオフにし、漂白液をそのままさらに 1 分半ほど放置してください。
7. 漂白液を捨ててください。十分に水ですすぎコンテナを自然乾燥してください。

ゴム蓋とクリアキャップ

ゴム蓋とクリアキャップを分けてください。石鹸を含んだぬるま湯で洗ってください。流し水ですすいで自然乾燥させてください。組み立ててからご使用ください。

【重要】長く効果的にお使いいただくために、コンテナ、ゴムフタ、クリアキャップは食器洗浄機に入れないでください。

品質表示

原料樹脂：コポリエステル　耐熱温度：100℃　容量：0.9L
使用上の注意：火気に近づけないでください。
研磨剤など硬いもので擦らないでください。傷がつく恐れがあります。

【輸入発売元】㈱アントレックス　東京都新宿区新宿2-19-1　www.entrex.co.jp